

大江校だより

「チャレンジ」と「関わり」を楽しみ、よりよく生きる人を育てる

令和6年 3月15日（金）
山形県立
楯岡特別支援学校大江校
第7号文責 教頭（相沢）

～進級・ご卒業おめでとうございます！～

保護者の皆様、地域の皆様には日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

今年度は5月にコロナが5類に移行したことにより、できるようになったことがいろいろありました。修学旅行は、中学部が1泊2日で宮城・仙台方面に、高等部は2泊3日で関東方面に行くことができました。また大江中、朝日中、左沢高校との学校間交流は、全て対面で実施となりました。校外販売会も、中学部はヤマザワ寒河江西店、高等部はイオンモール天童でそれぞれ予定通り実施できました。大江ロータリークラブの皆さんからは、創立お祝いの会に合わせて素晴らしいコンサートを提供いただきました。

このように、いろんなことができるようにはなりましたが、コロナやインフルエンザなどの感染症は今年も流行し、大江校も少なからず影響を受けました。今後も感染症等の状況に応じて、お願いすることがあると思いますのでどうぞよろしくお願いします。

また、先日の校長室だよりで学校長からもありましたが、教員の働き方改革に関わって授業の準備や打ち合わせなど、子どもたちのことを考える時間を十分確保し、併せて多岐にわたる教員の業務を行う時間も確保する目的から、授業時数の削減を行います。令和6年度は、短縮日課を増やす形で実施しますが、今後基本の週時程の変更などがある場合には、皆様にお知らせします。

間もなく社会人となる高等部3年生、高等部に進学する中学部3年生の皆さん、ご卒業本当におめでとうございます。この3年間、皆さんは友達と一緒に明るく元気いっぱいに学校生活を送ってきました。皆さんなら、これから先のいろんなこともきっと乗り越えていけます。皆さんを支えてくれる人、応援してくれる人がたくさんいることを忘れず、自分の夢や目標に向かってこれからも頑張ってください。在校生の皆さんは来年一つ先輩になりますね。入学してくる新入生をあたたかく迎え入れ、みんなで大江校をさらに良い学校にしていきましょう。



高等部卒業を祝う会



中学部卒業を祝う会

～保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました～

皆様の御協力のおかげで、今年も生徒たちは大きな事故などもなく、無事に充実した学校生活を送ることができました。私たち教職員も、子どもたちや関係してくださった皆様方から多くのことを学ばせていただきました。様々な場面において、大江校の子どもたちをあたたかく見守ってくださいましたこと、大変うれしく、ありがたく思いました。また、今年度も急な変更やお願いなどが多々あったにも関わらず、皆様より多大な御理解と御協力をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。今後ともぜひ皆様のお力をお貸しいただければ大変ありがたく存じます。大江校に関わってくださったすべての皆様に心より感謝申し上げます。